



二川小学校の思い出がいっぱい

☆ありがとう！二川小学校

平成25年3月をもって開校以来137年の長き歴史に幕を閉じる『二川小学校』についてご紹介します。

二川小学校は明治8年に『美濃郡第七番学区宇津川小学校』として創設され、現在に至るまで幾度も校名が改称され、校舎も移り変わっていきました。

大正5年には、当初の板井川分教場が廃止され、翌年に校舎を宇津川と板井川の間地点である県道浜田美都線大峠隧道の上、緑ヶ丘地区に新築され、児童数は201名でした。

昭和16年に『二川国民学校』、昭和22年には『二川村立二川小学校』美都村から美都町へと町村名が変わる際に改称されました。

(次ページへつづく)

- ありがとう！二川小学校・・・表紙、2ページ
- いまどき美都町・・・3ページ
- 美都町内イベント情報・・・4ページ
- 美都地域協議会・・・4ページ
- 町内施設紹介・・・4ページ

★ 美都町内イベント情報 ★

★ 4月14日(日)	金谷城山桜まつり (金谷集会所周辺)
★ 4月28日(日)	神楽魂 (ふれあいホールみと) 開演: 10時
★ 5月 3日(金・祝)	美都温泉まつり (美都温泉湯元館周辺)
★ 5月25日(土)	神楽魂 (ふれあいホールみと) 開演: 18時
★ 6月22日(土)	神楽魂 (ふれあいホールみと) 開演: 18時

※「益田市」のホームページもご覧ください。
※都合により、やむをえず変更または中止することがあります。ご了承ください。

美都地域協議会について

平成24年11月に開催された協議会の内容についてお知らせします。

益田市 山本浩章市長を迎え、市政方針について説明後、意見交換が行われました。

● 山本市長市政方針

☆ 今後取り組んでいく5つの重点

- ① 産業振興 ② 子育て支援 ③ 教育環境
 - ④ 医療と福祉 ⑤ 防災社会資本整備
- ☆ 早急に取り組まなければならない課題
- ① 中須東原遺跡の保存 ② 行財政改革
 - ③ クラインガルテン

【意見交換】

- ・ 土木事業について * 職員給与について
 - ・ 学校再編について * 地区振興センターについて
 - ・ 子育て支援について * 任期毎の市政について
 - ・ 地区振興センター職員引き上げについて
- 等意見交換が行われました。

● 主な協議内容

美都総合支所 平成25年度の予算編成について
各課より予算要求段階での説明がありました。
本年1月下旬から2月上旬の市長査定後、
3月議会に上程の予定

● 各課から報告事項

- ・ 美都総合支所の機構について
- ・ 二川小学校閉校記念式典について
- ・ 益田市美都防災行政無線について
- ・ 美都診療所について
- ・ 飲用水簡易供給施設整備補助金について
- ・ 全国消防操法大会結果について
- ・ わがまち自慢CMコンテストについて
- ・ やすらぎ対策、外出支援事業について

連絡先

美都総合支所 地域振興課
☎ (0856) 521-1311

美都地区消防防災センター



美都地区消防防災センターは、美都総合支所横（現：放課後児童クラブ）から移設し平成19年4月22日に竣工式が行われ開所されました。
現在は、弥重分遣所長をはじめとする計10名の職員が勤務し、不測の事態に備え日々訓練に取り組んでいます。

ふるさと会員への登録や、当情報誌についてのご意見やご要望、または、紹介したいモノや人、グループなどがございましたら是非お知らせください。
なお、ふるさと会員の登録は無料です。お問合せ等は左記電話番号またはメールアドレス
chiki-m@city.masuda.lg.jp まで
担当：地域振興課

昭和28年には二川小初めての校章、昭和34年には校歌が制定されました。



緑ヶ丘校舎(大正6年～昭和41年)

そんな社会的背景の中で、去年4月の二川地区民全体集会において学校統廃合の賛否について採決を行ったところ、挙手多数により、平成25年4月より都茂小学校と統合することとなりました。



当時、二川中学校として建てられた校舎(昭和41年～昭和59年)

今、全国各地で活躍しておられる卒業生のもとにも閉校の便りが届いていることと思います。

また、この度閉校記念実行委員会(記念誌部会)では二川小学校閉校記念誌を6月ごろ発行予定です。記念誌を希望される方は二川地区振興センター【☎0856・52・2241】に問い合わせ頂ければと思います。今までたくさんの想い出を共にした二川小学校に心から感謝します。



開校100周年記念碑



現校舎(昭和59年～)

昭和41年には、現校舎の向かいの高台にあった旧二川中学校校舎へと移転。昭和50年には開校百周年を迎え、記念碑を建立しました。
昭和58年に新たな校庭、翌年に現在の校舎が建てられました。
児童数は昭和20年に285名でピークを迎え、それ以降減少の一途を辿り、平成24年に全校児童数が5名となりました。

どいま美都町

☆美都地域子育てサロン

益田市社会福祉協議会美都支所では、未就学児とその家族、出産を控えている方を対象に、子育ての不安や負担の緩和、互いの交流や仲間づくりを目的として、平成18年度より町内3地区に子育てサロンを開設しました。しかし、対象者の大きな減少がみられることから、平成20年度より地区を限定せず、ふれあいホールもと・東仙道地区振興センターを会場に月2回開催し、様々な活動を行っています。



楽しい交流の中でハイ・ポーズ！！



子育ての相談中

今年最初の子育てサロンでは、おもち作りに挑戦！参加されたみなさんは、少しだけお子さんから離れて子育ての息抜きをし、楽しくゆったりとした時間を過ごしました。

その他にも親子一緒にお菓子作りを楽しんだり、四季折々の季節行事を取り入れ、社協バスで花見や紅葉狩りに出かけたり、講師を招いての3B体操・ヨガ・茶道・スキンケアなどの体験をしたりと、親子の触れ合いや、心と体のリフレッシュも図っています。

子育てサポーターをはじめとする地域みなさんと一緒に、安心して

子育てできるお手伝いをさせていただいています。ぜひ、サロンへ気軽にお出かけいただき、ここが憩いの場のひとつになっていただけたら嬉しく思います。

☆東仙道地区お楽しみサロン

東仙道地区には喫茶店がなく「気軽にお茶でも飲みながらおしゃべりできる場所がほしいね」と声が上がりました。



美味しいお焼きに話も弾みます♪

そこで有志6人で実行委員会を立ち上げ、場所、運営方法等の協議を重ね、一歩前進、二歩後退を繰り返

した結果、東仙道公民館を利用し、地域ボランティアの協力により、平成23年4月に第1回お楽しみサロンを開催することとなりました。



保育園との合同避難訓練

料理教室のみなさんにごちそうを作っていたいただき、バイキングや余興を楽しみながらのお花見。約50名の方が参加され、楽しいオープン初日となりました。現在毎月第2、第4水曜日に開催し、毎回20人以上の参加があり、おやつ作りやレクリエーション、楽しく学ぶ研修や健康教室、保育園児との交流など、盛りだくさんの内容で楽しんでいます。